

T o s h i m a F u k u s h i

豊島福祉

今月の内容

- 令和4年度重点項目
- 令和4年度予算
- 外国籍の方を支援しています
- ときめき想造展 社会福祉協議会会長賞
- 税額控除対象社会福祉法人の証明が交付されました
- 「新大塚みんなのひろば」の取り組み
- 福祉用具再活用事業をご存じですか？
- ご寄附をありがとうございます
- ふくじいふくみん ほのぼの日記

2022

夏号

No.273

「さいたま市見沼区 花しょうぶ」 写真…千葉 光雄



令和4年度 重点項目

コロナ禍での生活は3年目を迎え、「コロナありき」の生活スタイルが当たり前のようになり根付き始めています。

今後も、こうしたウィズコロナ、アフターコロナを見据え、区民や各関係団体とのつながりを強化した支援を展開していきます。

また、今年度は、区からの受託事業の確実な実施が求められています。「成年後見制度の利用促進のための中核機関」の運営、「終活サポート事業」のさらなる展開、また、CSWの相談支援活動や「生活困窮者自立相談支援事業」でも、一層重要性が増しています。

様々な地域課題に積極的に取り組み、福祉行政の一翼を担っていくためには、安定した経営基盤の下で職員の能力・資質の向上も欠かせません。社協職員の一人ひとりが地域課題を共有化してSDGsの理念である「誰一人取り残さない」地域の実現を目指して組織全体で取り組んでまいります。

1. 成年後見制度利用促進に関する取り組み（中核機関の受託）

「サポートとしま」では、成年後見制度推進機関として、中核機関の運営を区から受託して成年後見制度の利用促進を図ります。

2. 発展的な終活サポート事業

「終活情報登録事業」を新たに区から受託します。また、亡くなられた後の手続き等に不安を抱える人のニーズに応えるため見守りや生前契約の仕組みを社協の自主事業化に向け検討します。

3. CSWの新たな地域課題への取り組み

コロナ禍において顕在化した課題（若年層や外国人の生活困窮や社会的孤立、ひきこもりなど）や、つながりの希薄化等による孤独・孤立の問題に対して、住民や地域団体、関係機関と連携して、相談支援や地域活動支援等に取り組めます。

4. 大災害からみえた課題への取り組み

「災害ボランティアセンター」の体制整備を区と連携しながら進めていきます。また、復興後を含めたあらゆる生活問題について、関係機関に働きかけ、エリアを越えた住民支援の体制づくりを検討していきます。

5. 財政収支の改善

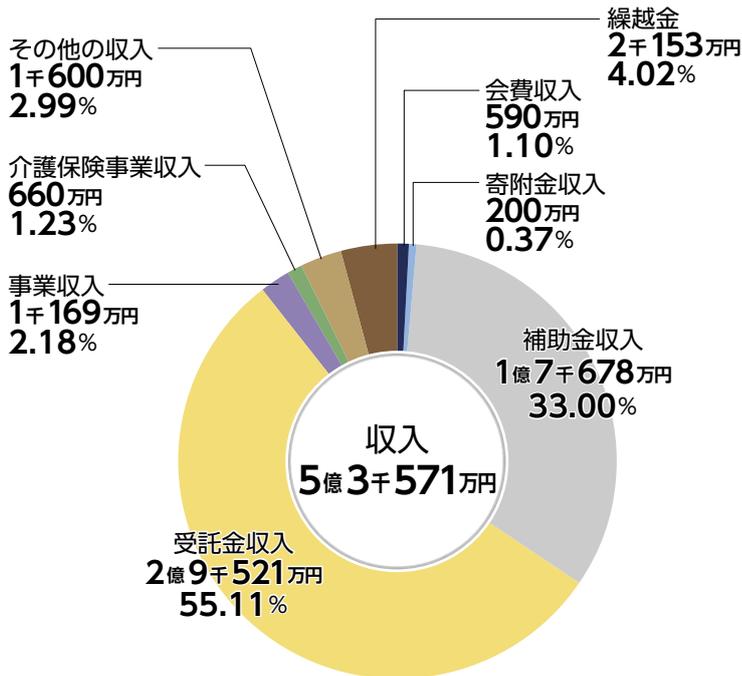
引き続き会員確保や寄附の勧奨を図るとともに、様々な視点から新規事業の開拓を進め、自主財源の拡大を目指します。

また、既存事業の見直しや再編成により、効率化を進め、組織の適正規模化を図ります。

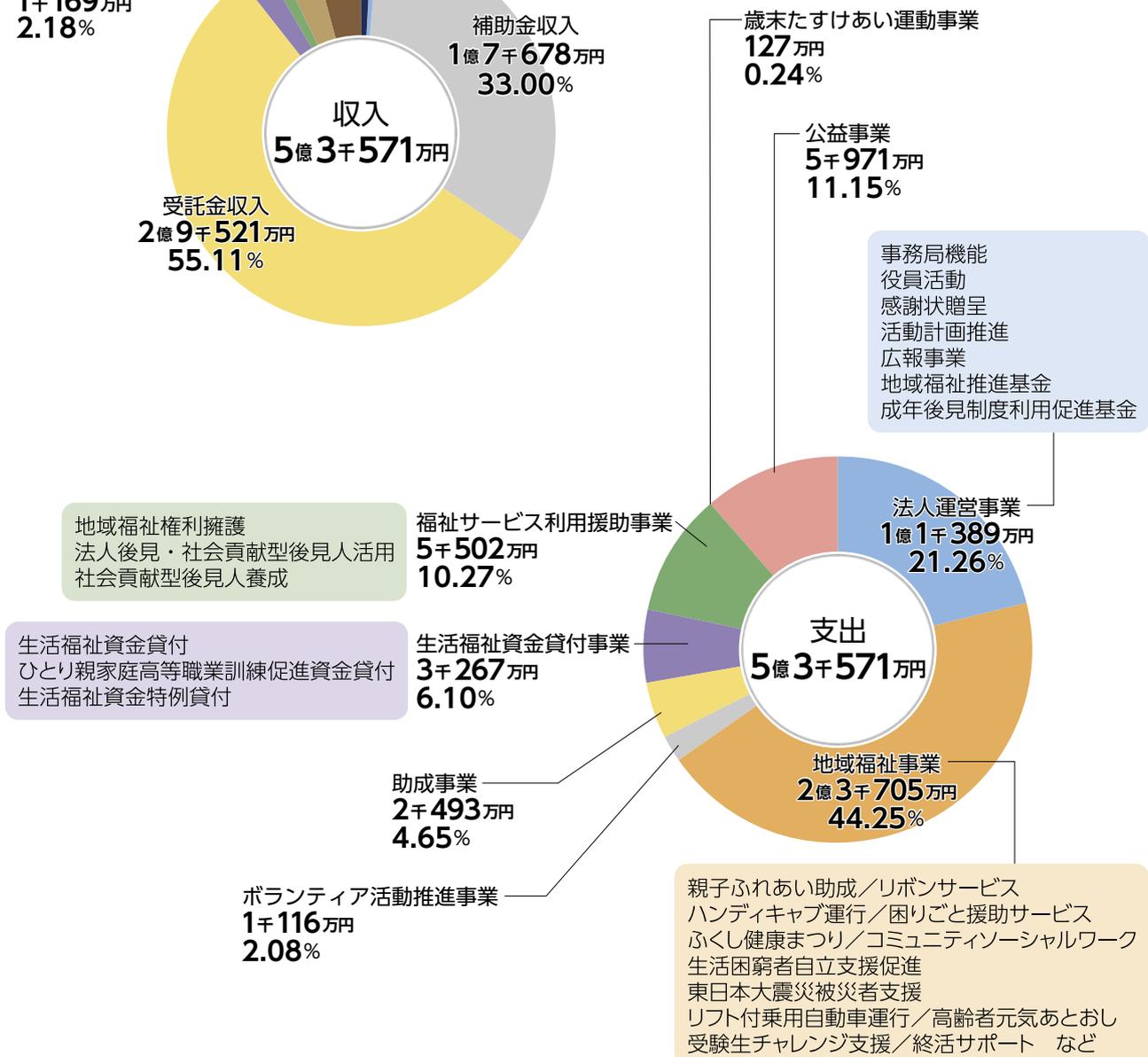
令和4年度 予算

	令和4年度	令和3年度	増減
予算額	5億3千571万円	5億2千626万円	945万増

収入内訳（科目別）



支出内訳（事業区分別）



このまちでともに暮らす外国籍の方を支援しています

豊島区の外国人数は区人口の1割弱にあたります（25,440人 令和4年5月1日現在）。

外国籍の方が日本で暮らしていくには、文化的、言語的な理由から様々な生活上の課題があります。

現在、「公益社団法人シャンティ国際ボランティア会」(*)が主体となって、コロナ禍において生活上の困難を抱える世帯へのフードパントリー（食料支援）を実施しており、豊島区民社会福祉協議会も、コミュニティソーシャルワーカー（以下CSW）を中心にこの活動に参画しています。

***公益社団法人
シャンティ国際ボランティア会**

アジア各国での教育文化支援、国内外での災害時などの緊急人道支援を行っており、区内では、外国にルーツを持つ子どもたちを対象とした居場所づくりにも取り組んでいます。



区内の寺社や公共施設などをお借りしています



弁護士、CSW などがお話を伺います



相談中、お子さんはボランティアと楽しく過ごします



美味しいお米や食材をお渡しします

フードパントリーは、豊島区内で毎月1回程度実施しており、毎回30~60名程度の方がいらっしゃいます。

会場では、お米やインスタント食品、サラダ油などをお渡しするほかに、ミャンマー語、ネパール語、英語などの言語に対応できるシャンティ国際ボランティア会のコーディネーターや、弁護士、CSWなどが生活の困りごとを伺っています。

内容に応じて、区役所の窓口やハローワークなどへの同行、日本語教室や子育て支援を行う団体への紹介などの支援や情報提供を行っています。

今後、生活支援だけでなく、地域でのつながりづくりも一層進めたいと考えていますので、一緒に取り組んでくださる方、関心のある方がいらっしゃいましたら、是非CSWへお声かけください！

地域相談支援課コミュニティソーシャルワーク担当
電話 03-3981-4392



在留資格セミナーなども実施しています



みんなで協力しながら取り組んでいます！

フードバンクもやっています！

「フードバンクあったか豊島」では、引き続き食料品を募集しています。

募集する食料品の内容（未開封で概ね2か月以上の消費期限があるもの）。

- 常温保存が可能な加工品であり、かつ、製品表示が日本語で記されているもの（食料品の内容が不明なものはお受けできません）
- 缶詰、瓶詰、レトルト食品、インスタント食品、乾麺、調味料、ふりかけ 等
- 菓子、飲料（アルコールを除く）
- 米、小麦粉
- その他食料品に絡む生活用品 等



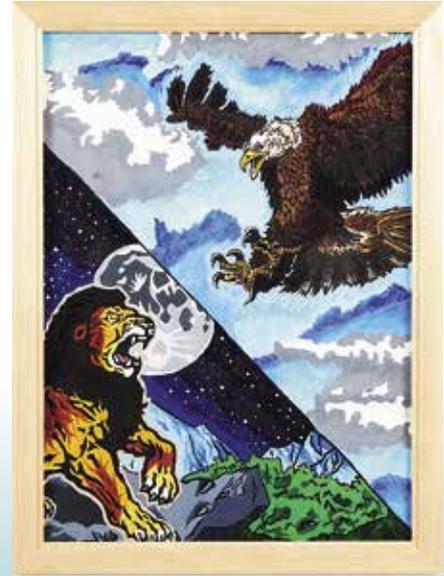
共生社会推進・事業開発課 電話 03-3984-9375

第15回 豊島区障害者美術展「ときめき想造展」 社会福祉協議会会長賞

豊島区と豊島区民社協では、障害のある方々の文化芸術作品や制作活動などを広く紹介することで、障害者理解を深め、障害のある方々の社会参加を促進するため、豊島区障害者美術展「ときめき想造展」を開催しています。

「ときめき想造展」という愛称には「豊かな発想から独創的な作品を造り出す」という願いが込められています。

美術関係者からなる審査員及び主催者である区長・社会福祉協議会会長により各賞が決定されます。今回の第15回「ときめき想造展」で社会福祉協議会会長賞を受賞されたのは、**高橋 弦也さんの『空の皇帝VS百獣の王』**です。



第15回豊島区障害者美術展「ときめき想造展」オンライン展覧会はこちらからご覧いただけます

<https://tokimeki-sozo.com/>



税額控除対象となる 社会福祉法人の証明が交付されました

豊島区民社協への寄附金ならびに団体会員・賛助会員の方の納入された会費は、所得税の確定申告で寄附金控除の申請をする際、所得控除か税額控除のどちらか有利な方を選ぶことができます。

所得税 所得控除と税額控除のどちらか有利な方を選ぶことができます。

〈所得控除〉の場合
寄附金額（所得の40%が限度）-2千円
を所得から控除

どちらか

〈税額控除〉の場合
（寄附金額-2千円）×40%
を所得税額から控除（所得税額の25%が限度）

確定申告の際に、以下の書類を必ず添付して下さい

- ① 「寄附金の領収書」
- ② 「税額控除対象となる社会福祉法人の証明書」の写し（税額控除を選択される場合のみ）

「税額控除」を選択される場合は、「税額控除対象となる社会福祉法人の証明」の写しの添付が必要になりますので、ご注意ください。

※豊島区民社協ホームページからもダウンロードできます。

<https://toshima-shakyo.or.jp/contents/kifu.html>

地域の活動

豊島区で行われている地域の活動をご紹介します。

誰もが自由に過ごせる子どもの居場所 新大塚みんなの広場

「新大塚みんなの広場」は、月2回程度、新大塚駅近くにあるお寺「遠妙寺」で開催される子どもの遊びの場です。この場所は、豊島区民社協が開催した区民ミーティングをきっかけに、「子どもは社会の宝」という理念のもと、学童期の子どもが集える場所、親御さんが帰ってくるまで安心して過ごせる場所を用意しようと2018年4月より始めました。

企画・運営は、地域の皆さんによる「新大塚みんなの広場実行委員会」が行っており、工作や身体を動かす遊びのほか、時には水遊びなどスペシャルイベントを実施することもあります。昨年12月には、オーナーの許可を得て、解体前の建物の壁に絵を描く企画を行いました。

学校や日常生活で制限された日々を過ごす子どもたちにとって、新大塚みんなの広場は自由に過ごせる場であってほしい。卒業後も気軽にボランティアとして参加したり遊びに行きたいと思ってもらえる場であってほしい。そんな思いを抱きながら、実行委員の皆さんは感染対策に気をつけ活動を続けています。



「おかえりなさい」のノボリ旗



今日は水風船で遊びます



みんなが思い思いに自由に過ごせる場所です

福祉用具再活用事業をご存じですか？

譲りたい人と使いたい人を繋ぐ、福祉用具再活用事業。再活用から生まれる環境に優しい地域福祉活動です！



ほとんど使っていない「シャワーチェア」と「玄関用段差ステップ」があるんだけど



車いすやシルバーカーはないかしら？

譲りたい物がある人・使いたい物がある人は、
豊島ボランティアセンター(電話 03-3984-9375)へご連絡ください。

ご寄附をありがとうございます

2022年2月1日～5月31日

寄附金 合計額 1,126,862円

ご寄附をいただいた皆様（敬称略）

佐藤 千史
神田通信機株式会社
公益社団法人 全日本不動産協会
東京都本部 豊島・文京支部
ひばりの会
豊島区高齢者クラブ連合会
高南クラブ
池袋本町末廣町会
美野輪 敦子
株式会社ハートホーム
秋森 孝夫
豊島区グラウンド・ゴルフ協会
歴史研究会
匿名 10件

物品による寄附

ご寄附をいただいた皆様（敬称略）

芥川製菓株式会社
カーブス巣鴨
カーブス要町駅前
株式会社光通信
豊島理容組合女性部
白井 宏明
台湾の姉 玉仙妃
アンサンブルぶどうの木 加瀬 淳子
株式会社アニメイトホールディングス
生井 恭子
川辺食品株式会社
橋本 めぐみ
東京建物株式会社
インフォトランス株式会社
匿名 5件

寄附に関する問合せ 豊島区民社会福祉協議会 総務課 TEL: 03-3981-2930

御篤志に心より感謝いたします

ふくしい・ふくみん ほのぼの日記



編集後記

新型コロナウイルス発現から2年半。対象者限定ですが4回目の予防接種も始まりました。

再三の緊急事態宣言等による活動自粛などの困難な状況でも、私達は出来る事から取り組んで来ました。しかし今、人と人との繋がりは希薄になり、高齢者に限らず気力・体力・認知度の低下が広がっている様に感じます。

アフターコロナ、ウィズコロナに向けて、ともにサポートしあって乗り越えて行きたいものです。

(酒井順子)

広報委員

岡田 実 (高田地区)
西森すみ子 (巣鴨地区)
三輪 緑 (池袋東地区)
戸澤 佳子 (池袋西地区)
酒井 順子 (高田地区)
大山さと子 (長崎第一地区)
松崎伊津枝 (長崎第二地区)
關 慎吾 (社協)

発行

2022年6月
社会福祉法人
豊島区民社会福祉協議会
豊島区東池袋1-39-2
豊島区役所 東池袋分庁舎3,4階
☎03-3981-2930

デザイン・印刷: (株)美巧社